

(3) 寒冷な地域

シベリアや北欧などでは森林地帯が広がっているので、木材などが建築材料としてよく利用される。

<パッシブな環境の調整方法>

- ・冷たい外気を遮る。 外壁を厚くする。
- ・すきま風を防ぐ。 窓を小さくする。
- ・暖房器具を備える。 オンドル, など

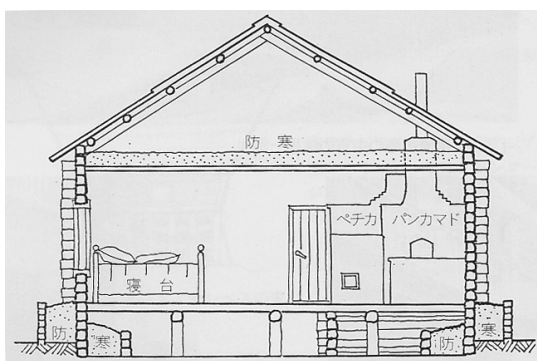


図 シベリアの木造農家



図 ドイツ北部のレンガ造

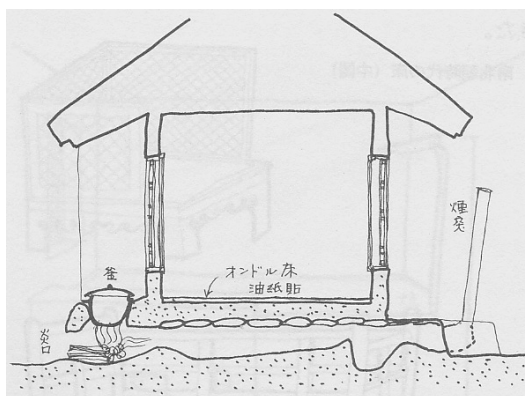


図 韓国のオンドル

(4) その他

<パッシブな環境の調整方法>

土の中の温度が年間を通して安定していることを利用する。 地下住居。

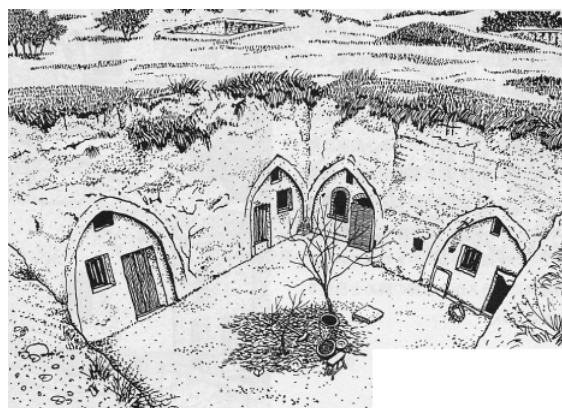


図 中国黄土高原の地下住居(ヤオトン)

8. 参考文献と参考 URL (その2) (〔 〕内は県立大学図書館の所蔵情報)

- ・『絵典 世界の建築に学ぶ智恵と工夫』(ジョン・S・テイラー著, 後藤久訳, 彰国社, 1989年3月, ¥1,680, ISBN: 4-395-05082-4)〔所蔵なし〕
- ・『SD 選書 184 建築家なしの建築』(B・ルドフスキー著, 渡辺武信訳, 鹿島出版会, 1984年1月, ¥1,890, ISBN: 4-306-05184-6)〔文庫本, 080||69||184, 0000232300〕
- ・『建築探訪 4 住まいの中の自然』(小玉祐一郎, 丸善, 1992年10月, ¥2,415, ISBN: 4-621-03768-4)〔所蔵なし〕
- ・『世界の民家 住まいの創造』(川島宙次, 相模書房, 1990年6月, ¥3,518, ISBN: 4-7824-9004-6)〔開架2, 520.2||KA1, 0000053675〕

9. レポート課題

以下の課題についてのレポートをA4判1枚以上で作成し, 提出すること。書式は自由。ただし, それぞれに学部, 学科(もしくは専攻), 学年, 学籍番号と氏名を明記のこと。

(1) 課題:

- 1) 講義の中で紹介した話題について1つ以上を取り上げ, 附属図書館所蔵の資料などで自分で更に詳しく調べた後, それに対する自分なりの考えを述べてください。
- 2) 講義に関する感想, 意見, 批判などを自由に書いてください。

(2) 締切: 6月21日(金)

(3) 提出先: 下記の担当者の所まで。なお担当者に直接手渡さないで扉にはるなどした場合は, 紛失しても責任はもてない。その他質問なども, 以下の担当者まで。

<担当者>

講師・辻原 万規彦

部屋: 環境共生学部旧棟(旧生活科学部棟)4階西南角

電話: 096-383-2929(内線492)

e-mail: m-tsuji@pu-kumamoto.ac.jp

資料のダウンロード:

<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~m-tsuji/kougi.html/ron.html/kyojyuron.html>